



暑中お見舞い申し上げます。

年々暑さを厳しく感じるこの頃ですが、暑さへの対策、水分摂取、休養をとって、夏を乗り越えて行きましょう。

2015年8月1日

「怒れる女子会」

黙っていないことから始まる・・・

2015年7月25日、議会に女性をおくる会20周年を記念し、「怒れる女子会」が開催されました。

なかなか議会の女性参画が進まない中で、愛媛県議会女性議員率2.1%、ついに47都道府県で47位という残念な結果となりました。衆議院では、集団的自衛権を行使する安保法制が強行採決されました。女性議員が1割にも満たないジェンダーバランスの悪い国会において、戦後70年歩んできた平和国家のあり方が180度変わる議論が行われていることに違和感を抱きます。



さて、集会ではどうやって女性議員を増やすか、活発な意見が出されました。最初に、昨年11月東京で第一回の「怒れる女子会」を開催した金繁典子さん（愛南町在住）から、これに続く全国の動きについて報告していただきました。

第1部は、「県議会議員女性議員率全国ワースト1愛媛の現状」武井多佳子、「本当は簡単?!『愛媛は保守王国』という呪縛を解くこと」黒川みき、「シングルマザー交流会10年の歩み」野中玲子、「私憤から公憤へー知らないことも罪である、知って驚く障害者の制度」渡邊桂子、「なぜ、女性議員は少ないのか」永江孝子から発題しました。

第2部はそれを受けて、テーブルごとに話し合いました。もっと女性たちにチャレンジしてほしい、「地盤・看板・かばん」特にかばんが難しい、応援する人を増やす工夫が必要、女性が抱える問題を政治的に解決するために声を上げることが大切、投票率を上げる必要がある・・・、このような地道な取り組みと同時に、ここまで来たらクオータ制など法的な対応も不可欠だと思います。いずれにしても県議会女性議員率ワースト1の汚名を1日も早く返上したいものです。



第3部は大交流会、おにぎりパーティーです。いろんな立場の女性たちが参加し、それぞれの経験から女性の政策決定の場への参画に対して思うことを出し合いました。美味しく、楽しい交流会の時間はあっという間に経ちました。こんな面白いアイデアが出せるのはまさに女子力です。

<会費とカンパ納入のお願い>

武井多佳子の4期目の活動も1年が過ぎました。年4回の議会では毎回一般質問を行い、市民のみなさんの声を届けています。教育や福祉のみならず、伊方原発を再稼働させないこと、安保法制を撤回させることなど、市民の命と暮らしを大切にする上で松山市議会議員としてやるべきことは山積です。活動へのご理解とご賛同をお願いし、振込用紙を同封させていただきました。ご協力のほど、よろしくお願いします。

武井たか子を支える会（生き活き政治ネット）世話人一同

「福島原発事故避難者裁判を支える会・えひめ」を知ってください。

避難者裁判を支える会 事務局長 田渕 紀子

2011年に福島第一原発が爆発して以降、東日本からたくさんの方が愛媛県に避難・移住されてきました。しかし多くの場合、自ら進んで、移住の理由を原発の爆発と関連づけては言いません。子どもやご自分の身を守るため、大英断をされた方々なのに、「日本の放射能対策は安全」という日本政府のプロパガンダにより、簡単に口外できないでいます。その上に、安全神話を信じたい地元の身内から「福島には実際にたくさん人が住んでいるのに、どうして帰れないの」「帰らないのなら、子ども置いて離婚して」などの親族内パワーハラスメントを受けており、避難すること自体が悪いことのように感じている場合が多いのです。予定外の新生活への多大なる経済的負担が重なり、愛媛県内でひっそりと切り詰めた生活をされてる方も少なくありません。そんな中、避難・移住者の方々が立ち上がり始めています。チェルノブイリ事故の避難基準（1mSv/年超→「移住権利」、5mSv/年超→「移住義務」）をはるかに超えた地域からの避難の正当性を訴えて、国と東電を相手取り「ふるさと喪失慰謝料」を求める裁判を松山地裁に起こしました。それとともに、原告を精神面や経済面で支える「避難者裁判を支える会」も立ち上がりました（代表：石手寺住職・加藤俊生）。「支える会」では原告の方々を勝利へ導く大きな力になる会員を募集しています。また、あなたの身の回りにいらっしゃる避難・移住者の方々に、原告になる機会があることを教えてあげてください。あなたの口コミが、原告や傍聴者の数の力となり、裁判の後押しへとつながります。次回の裁判は9月1日（火）14時30分に行われます。ぜひ傍聴にお越しください。

（連絡先 089-916-3056 田渕 fukusasaeru@yahoo.co.jp）

インフォメーション

安保法制、伊方原発再稼働反対の集会、準備中です。ぜひ、ご参加ください。

安保法制法案の廃案を求める愛媛集会

日時：2015年8月21日（金）18：30～19：00

場所：城山公園

憲法を守る義務のある国会議員や大臣が違憲と言われる安保法制を強行採決しました。今、私たちにこれでいいのかと問われています。

伊方原発、再稼働反対！！全国集会（予定）

日時：2015年11月1日（日）午後

場所：城山公園やすらぎ広場

伊方原発は原子力規制委員会の安全審査に合格しました。しかし、再稼働を認めるわけにはいきません。さらに大きく反対の声を上げましょう。

強行採決許すな！戦争法案廃案へ7・28大集会から、10万人集会8・30へつなげよう

国会での議論を聞けば聞くほど疑問が深まり、何かに取りつかれたように「集団的自衛権」を行使するための「安全保障関連法案」の必要性を訴え、憲法に違反するという多くの憲法学者の表明を無視する強引な政府の姿勢に危機感を感じます。国会周辺では連日のように廃案を訴える集会が開催されています。今、一人一人の行動こそが大きな力になると思い、急きょ駆けつけました。1万5千人の方が集い、集会後は請願デモを行いました。8月30日には10万人集会を目指しています。ぜひ、愛媛からも参加しませんか。（武井）

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動ホームページ <http://sogakari.com/>

“政治カフェ” 安保法制 緊急トーク

とき：2015年8月8日（土）10：30～12：00

場所：生き生き政治ネット事務所
自分の身においてみんなが考えるべき問題であり、もっと周りの人たちと話し合うことが大切です。そのきっかけとなる集いにしたいです。

